



株式
会社

鳥羽洋行

第68期 報告書

2016年4月1日 ▶ 2017年3月31日

先端技術で社会と産業の進化を支える



証券コード:7472

株主の皆様へ



最新の商品、 技術及びサービスの提供

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、
ありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第68期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の
報告書をお届けするにあたり、当期の概況をご報告するとともに、
ひとことご挨拶申し上げます。

当期の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経済環境を概観しますと、米国経済は労働需要の改善並びに堅調な住宅販売等に支えられて景気拡大基調で推移し、欧州経済もEU離脱決定後の動向が懸念された英国経済が堅調を維持したことや、各国の低金利政策による個人消費拡大に伴って、全体として緩やかな経済成長が続きました。また、新興国経済は中国経済が小康状態にあるものの、好調な米国経済や安定した資源価格等に支えられて、全体的に堅調に推移しました。

一方わが国経済は、期半ばまで為替市場が円高基調で推移したため輸出関連企業の収益を圧迫することが懸念され、景気の「踊り場」局面が続きました。しかし、米国大統領選挙後から為替市場が円安に転じたため、製造業の設備投資が持ち直すとともに個人消費も緩やかに回復し、不透明ながら景気復活の兆しが見えてまいりました。

このような経済状況の下で、当社グループは自動化・省力化のための設備投資ニーズが続く国内外のスマートフォン、タブレット端末に関連する得意先や、自動車・車載部品関連の得意先はもとより、国内における省人化・自動化のためのIoT(モノのインターネット)需要

等による設備投資が久しぶりに復活してきた半導体製造装置関連の得意先等を中心に、全方位での制御機器、FA機器、及び産業機器の積極的な販売を展開してまいりました。

以上の結果、売上高は221億85百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益は10億50百万円(前年同期比18.0%減)、経常利益は11億53百万円(前年同期比16.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は7億65百万円(前年同期比14.6%減)となりました。

株主の皆様に対する配当方針につきましては、安定的な配当の継続を目指すとともに、株主の皆様に対する公明性を明確にした業績連動型の配当性向を基本と考えております。当期の期末配当金につきましては、今後の事業展開などを勘案し、1株につき65円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月
代表取締役社長 鳥羽 重良

取扱商品実績

部門別概況

制御機器

生産工場の構成には欠かせない

制御機器は、空気圧機器、電子センサー、圧力センサー、流体継ぎ手、真空機器、緩衝材等で構成されており、主としてデジタル機器、半導体・液晶製造装置、基板実装機、自動車・車載部品等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度におきましては、国内における半導体製造装置関連及び物流機器の得意先からの空気圧機器及び継ぎ手等の需要は好調でありましたが、制御機器全般の大口需要先である電子・精密機器に関連する得意先の設備投資需要がやや伸び悩んだため、制御機器全体の売上高は前期をやや下回る74億21百万円となりました。

FA機器

工場の自動化・コストダウンを実現

FA機器は、産業用ロボット、自動組立機、表面実装システム、レーザー加工機、精密塗布装置等で構成されており、主としてデジタル機器、自動車・車載部品、OA機器、医療機器等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度におきましては、国内におきましては円高の影響等でFA機器需要は前期に比して伸び悩みましたが、電子機器関連の得意先中心に幅広い得意先からのマウンター需要は旺盛でした。また、中国におきましては省力化ニーズが続いており、とりわけスマートフォンに関連する得意先等からの産業用ロボット需要が伸びたため、FA機器全体の売上高は前期に比してほぼ横ばいの104億86百万円となりました。

産業機器

生産組立て作業に使用されている

産業機器は、電動ドライバー、アルミフレーム、無人搬送車、コンベア、揚重機、ろ過フィルター、環境システム等で構成されており、主としてデジタル機器、自動車・車載部品、医療機器、精密機器等を製造する得意先へ販売しております。

当連結会計年度におきましては、国内における幅広い得意先からの電動ドライバー需要や自動車・車載部品関連からのネジ締め機等の需要は堅調でありました。しかし、期の前半における設備投資の伸び悩みが影響し、産業機器全体の売上高は前期をやや下回る42億77百万円となりました。

売上高

当期（連結）

平成29年3月期



前期（連結）

平成28年3月期



()内は構成比

財務ハイライト

業績の推移

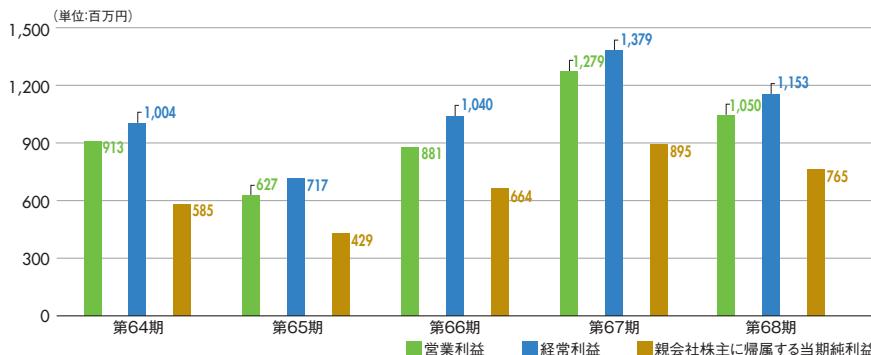
売上高 **221.85** 億円

売上高



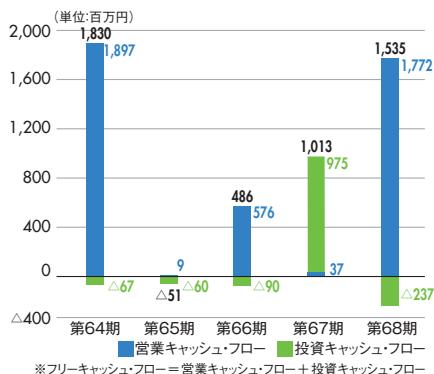
営業利益 **10.50** 億円 経常利益 **11.53** 億円 親会社株主に帰属する当期純利益 **7.65** 億円

営業利益/経常利益/親会社株主に帰属する当期純利益



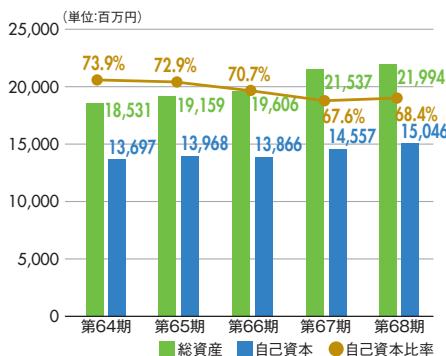
フリーキャッシュ・フロー*
キャッシュ・フロー **15.35** 億円

営業キャッシュ・フロー/投資キャッシュ・フロー/フリーキャッシュ・フロー



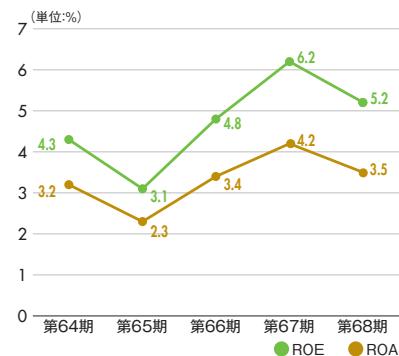
総資産
資産 **219.94** 億円

総資産/自己資本/自己資本比率



ROE ROA
利益率 **5.2%** **3.5%**

ROE/ROA



(注) 第67期より連結決算に移行しております。第66期までの数値につきましては、単独の数値です。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (平成29年3月31日現在)	前期 (平成28年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	18,140,922	17,395,527
固定資産	3,853,415	4,142,437
有形固定資産	1,889,183	1,924,203
無形固定資産	62,880	74,317
投資その他の資産	1,901,350	2,143,916
資産合計	21,994,337	21,537,964
負債の部		
流動負債	6,611,367	6,730,039
固定負債	336,615	250,591
負債合計	6,947,983	6,980,631
純資産の部		
株主資本	14,456,449	14,118,818
その他の包括利益累計額	589,904	438,514
その他有価証券評価差額金	514,582	326,641
為替換算調整勘定	75,321	111,873
純資産合計	15,046,354	14,557,333
負債及び純資産合計	21,994,337	21,537,964

連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	前期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	22,185,292	22,881,077
売上原価	18,910,221	19,429,453
売上総利益	3,275,071	3,451,624
販売費及び一般管理費	2,225,004	2,171,795
営業利益	1,050,066	1,279,828
営業外収益	106,491	119,169
営業外費用	3,028	19,424
経常利益	1,153,528	1,379,572
特別利益	—	789
特別損失	592	—
税金等調整前当期純利益	1,152,935	1,380,362
法人税、住民税及び事業税	385,015	489,100
法人税等調整額	2,534	△4,499
親会社株主に帰属する当期純利益	765,385	895,762

I R 情 報

当期のIR活動実施状況

平成28年3月期 決算説明会
(開催:平成28年5月25日)

※個人投資家向け会社説明会 in 東京
(開催:平成28年9月11日)

平成29年3月期 中間 決算説明会
(開催:平成28年11月25日)

※主催:大和インベスター・リレーションズ株式会社

IRに関する詳しい情報は
当社ホームページをご覧ください。



▶ <http://www.toba.co.jp/ir/>

会社情報

会社概要

社名	株式会社 鳥羽洋行(英文表記 TOBA,INC.)
本社	東京都文京区水道二丁目8番6号
設立	昭和24年12月14日(創業：明治39年9月15日)
資本金	11億4,800万円
事業内容	制御機器、産業用ロボット、計測計装機器、コンピューター、電子機器、搬送機器、建設・管工機器、ファスナー、環境整備機器、機械工具、工作機械、理化学機器、化学工業薬品類等の販売および輸出入。 上記に関する生産設備効率化のためのコンサルタント。 機械工具器具とその部品類の加工販売および輸出入。 古物売買業。

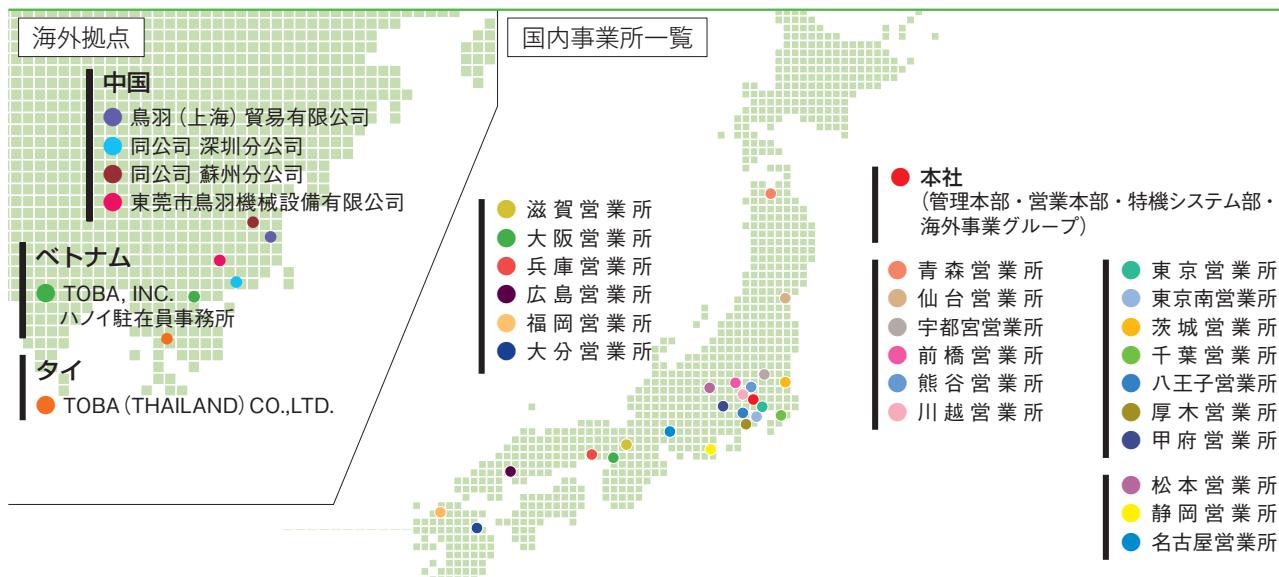
従業員数 連結228名 単独204名(平成29年3月31日現在)

(注) 従業員数には、他社への出向者及び嘱託社員を含んでおりません。

役員 (平成29年6月23日現在)

代表取締役会長	三浦 直行
代表取締役社長	鳥羽 重良
常務取締役	遠藤 稔
取締役	松永 健一
取締役	千國 哲王
取締役	谷 逸夫
常勤監査役	廣田 透
監査役	廣瀬 勝一
監査役	森 眞一
監査役	早崎 信

営業ネットワーク (平成29年4月1日現在)



株 式 情 報

(平成29年3月31日現在)

株式数及び株主数

発行可能株式総数	20,000,000 株
発行済株式総数	5,000,000 株
株主数	4,413 名

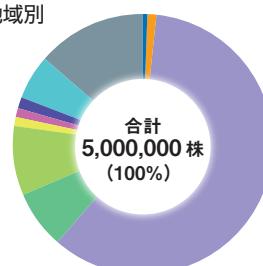
株式数分布状況

所有者別



- 個人・その他
2,761,144株 (55.22%)
- 金融機関
429,300株 (8.59%)
- その他国内法人
846,027株 (16.92%)
- 外国人
288,600株 (5.77%)
- 証券会社
7,931株 (0.16%)
- 自己株式
666,998株 (13.34%)

地域別



- 北海道
8,509株 (0.17%)
- 東北地方
28,719株 (0.57%)
- 関東地方
3,131,147株 (62.62%)
- 中部地方
359,323株 (7.19%)
- 近畿地方
428,024株 (8.56%)
- 中国地方
34,615株 (0.69%)
- 四国地方
16,517株 (0.33%)
- 九州・沖縄地方
37,248株 (0.75%)
- 国外
288,900株 (5.78%)
- 自己株式
666,998株 (13.34%)

T O P I C S

「複合展」開催

当社はメーカー様の協力を得て、多くの得意先様をお招きし「次世代の製造現場を変える新商品」をテーマに、複合展を開催しPR活動を行っており、得意先様から好評を得ております。



本社での「複合展」実施風景

「鳥羽ミドリ会」について

当社に商品を提供していただいているメーカー様との親睦会である「鳥羽ミドリ会」を毎年開催し、各メーカー様と当社各営業拠点のスタッフが交流を深めることで双方の販売の強化を図っています。平成10年に本会を設立し、平成29年3月をもって19回を重ねるに及んでおります。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領株主確定日	3月31日 中間配当を行う場合は、9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 [電話照会先]	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 (http://www.toba.co.jp/) ただし、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

株主還元に関する基本方針

- ・1株当たりの配当金40円を下限
- ・連結配当性向は35%以上
- ・自己株式取得等にも機動的に対応

株主優待制度のお知らせ

制度の内容は、下記のとおりであります。

所有株式区分	1,000株以上	100株以上1,000株未満
	クオ・カード 3,000円相当を進呈	クオ・カード 1,000円相当を進呈
		
	継続保有3年以上	
	クオ・カード 6,000円相当を進呈	クオ・カード 2,000円相当を進呈

(注) 継続保有3年以上の確認にあたっては、平成25年3月末日以降、毎年3月末日の株主名簿に同一の株主番号で、連続して4回以上記載または記録された株主様を対象とさせていただきます。

住所変更、単元未満株式の
買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いいたします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

株式
会社

鳥羽洋行

〒112-0005 東京都文京区水道二丁目8番6号

☎ (03) 3944-4031

<http://www.toba.co.jp/>